

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	輪講		
英文授業科目名	Seminar		
開講年度	2008年度	開講年次	4年次
開講学期	通年	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科		
担当教官名	C 全教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>主題：専門書あるいは専門分野の論文を読むことでその分野の理解を深め、科学技術文書の読み方を身に付ける。あわせてプレゼンテーション能力を向上させる。研究室ごとに異なるが、文献は英文による場合が多い。</p> <p>達成目標：科学技術文書を読んで内容を正確に理解し、これをわかりやすく説明できることを目標とする。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
研究室ごとに異なる。研究室公開・ガイダンスなどの機会を利用して前もって調べておくこと。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
研究室ごとに異なる。研究室公開・ガイダンスなどの機会を利用して前もって調べておくこと。

【教科書等】

【授業内容とその進め方】
研究室ごとに異なる。研究室公開・ガイダンスなどの機会を利用して前もって調べておくこと。

電気通信大学 平成20年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

指導教官の方針に依る。

【オフィスアワー：授業相談】

指導教官の方針に依る。

【学生へのメッセージ】

輪講という方法は、ひとりで読むよりも能率が良いことがある。自分の担当分についてはよく調べ、わかりやすい説明を心がけ、他の研究室生へ配慮しよう。これは重要なプレゼンテーションの練習でもある。もちろん担当外の部分もきちんと読み、理解を深めるための議論を楽しむこと。

【その他】